

いま、なぜ

「外国へ行ってみる！」

なのか。

外国へ行くと何が起こり、何が求められ、どのように他者との関係を築く必要があるか。自らの体験の中からメッセージを発信。



日時：平成24年 **11月26日**(月)

10:40-12:00

場所：香川大学研究交流棟5階

研究者交流スペース(高松市幸町1-1)



講師：ドイツ在住ジャーナリスト

高松 平蔵 氏



講師略歴：

ドイツの地方都市エアランゲン市（バイエルン州）在住。1996年創業の京都経済新聞社の立ち上げに参画。1998年からエアランゲン市での取材を開始する。いったん日本に帰国するが、2002年から再び同市に。これまでの取材分野は環境問題、IT、文化・芸術、経済など多岐にわたるが、いずれもエアランゲンおよび周辺地域で取材。日独の生活習慣や社会システムの比較をベースに地域社会のビジョンをさぐるような視点で執筆している。

著書：

ドイツの地方都市はなぜ元気なのか・小さな街の輝くクオリティ（学芸出版）、エコライフ・ドイツと日本どう違う（化学同人）等

講師ウェブサイト：<http://www.interlocal.org/interlocalnews.htm>

◆お申し込みはFAXまたはE-Mailにて下記までお願いいたします。

香川大学国際グループ Tel:(087)832-1318 Fax:(087)832-1192 E-mail: soryucet@jim.ao.kagawa-u.ac.jp